



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年11月11日

上場会社名 互応化学工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4962 URL http://www.goo-chem.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤村 春輝
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西川 憲一 TEL 0774-46-7777
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	3,659	2.2	422	11.1	479	16.3	505	57.4
25年3月期第2四半期	3,582	△0.1	380	40.2	412	47.4	320	86.3

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 602百万円 (68.3%) 25年3月期第2四半期 358百万円 (131.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	76.20	—
25年3月期第2四半期	48.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第2四半期	14,830	12,291	82.7
25年3月期	14,145	11,954	84.4

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 12,267百万円 25年3月期 11,933百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	40.00	40.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当20円 記念配当20円(創立60周年)

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,310	2.1	835	12.5	925	6.2	800	△2.9	120.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	6,992,000株	25年3月期	6,992,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	361,515株	25年3月期	361,515株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	6,630,485株	25年3月期2Q	6,630,485株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に掲載されている業績見直し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における経済情勢は、新興国の景気低迷が持続するものの、欧米経済の持ち直しに伴い、輸出や設備投資の拡大など景気の回復基調が続いております。

このような状況のもと、当社グループの主力分野でありますプリント配線板業界は、パソコンやゲーム機器などの販売不振が続いております。その一方で、スマートフォンやLED関連業界は好調に推移いたしました。また、もう一方の主力分野であります合繊維物業界も、在庫調整が一巡し国内外ともに順調に推移しております。その他の分野におきましては、水溶性ポリエステル樹脂の使用用途が多岐に渡り市場が拡大しております。また、ノンシリコンシャンプーなどのヘアケア分野におきましては、競争が激化しております。

その中で当社グループといたしましては「独自技術によるモノづくり」を推進するために、一人ひとりが高い志を持ち、ハードワークを楽しむ企業集団を目指し、高機能高付加価値製品によって、売上高と利益の確保に努力してまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,659百万円(前年同期比2.2%増)、営業利益は422百万円(同11.1%増)、経常利益は479百万円(同16.3%増)、四半期純利益は505百万円(同57.4%増)の増収増益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(反応系製品)

反応系製品の中で繊維業界につきましては、国内市場の縮小の流れが続いておりましたが、在庫調整も一巡し市況は回復傾向にあります。その中で当社グループは、細番手を中心とした高機能織物向け製品を中心に好調に推移いたしました。一方、輸出におきましても韓国や中国市場で、高付加価値織物が重視され、好調に推移いたしました。また、インドネシアの子会社におきましても好調に推移しております。

化粧品業界につきましては、頭髮化粧品分野がナチュラル志向により需要が減少し、厳しい状況が続いております。また、シャンプー・コンディショナーは、ドラッグストアで販売されるノンシリコンタイプが好調ですが、参入する化粧品メーカーが激増し、競争が激化しております。その中で当社グループは、シャンプー・コンディショナーで新規ユーザー開拓と新製品の投入や、ヘアスタイリング剤の新製品の開発に注力いたしましたが低迷しております。

製紙・印刷関連業界につきましては、依然として紙の光沢化工用ニスの市況が、出版・パッケージ用において低迷が続いております。さらにこれまで堅調でありましたダイレクトメール用UV圧着ニスも家電を中心とした広告需要の低迷の影響を受けております。その中で当社グループは、環境対策関連製品として水性圧着ニスやLED-UV硬化乾燥システムに対応した高感度UVニスの開発に注力いたしましたが低迷いたしました。

その他工業用につきましては、自動車関連部品の海外移転が進んだ影響により、メッキ関係の売上高が減少いたしました。しかし、水溶性ポリエステル樹脂が環境にやさしい樹脂として、包装用フィルムや光学用フィルム、繊維加工剤などに用途が拡大し、国内外ともに積極的な営業展開を行い順調に推移いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は2,948百万円(前年同期比1.3%増)、営業利益629百万円(同19.7%増)となりました。

(混合系製品)

混合系製品につきましては、プリント配線板業界は自動車関連が回復基調にあるものの、スマートフォンやタブレットの拡大が、パソコンやゲーム機器、携帯音響機器の低迷につながり厳しい状況となりました。その中で当社グループは、スマートフォンやタブレット関連部材、及びタッチパネルやLED関連の高機能性インクに注力した結果、順調に売上高を伸ばすことができました。

その結果、当セグメントの売上高は711百万円(前年同期比6.1%増)、営業利益11百万円(同81.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は14,830百万円と前連結会計年度末に比べ、685百万円増加いたしました。

流動資産は前連結会計年度末に比べ465百万円増加し10,297百万円となりました。これは、現金及び預金が337百万円増加したことやたな卸資産が107百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末に比べ219百万円増加し4,532百万円となりました。これは、投資その他の資産が122百万円減少いたしました。有形固定資産が330百万円増加したこと等によるものであります。

流動負債は前連結会計年度末に比べ329百万円増加し1,999百万円となりました。これは、未払消費税等が33百万円減少いたしました。未払金が238百万円増加及び賞与引当金が108百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は前連結会計年度末に比べ18百万円増加し539百万円となりました。

純資産は前連結会計年度末に比べ337百万円増加し12,291百万円となりました。これは、利益剰余金が240百万円増加したことやその他の包括利益累計額が93百万円増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末から263百万円減少し2,068百万円となりました。

各キャッシュ・フローの概要は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金の増加は274百万円(前年同期比13.7%減)となりました。これは主として、税金等調整前四半期純利益835百万円(同104.8%増)に対し、投資有価証券売却益362百万円(前年同期は-)及び法人税等の支払額343百万円(前年同期比278.1%増)等の資金減少要因があったものの、売上債権の減少額120百万円(前年同期は増加額49百万円)等の資金増加要因があったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金の減少は294百万円(前年同期比472.9%増)となりました。これは主として、定期預金の払戻による収入2,848百万円(同11.9%増)及び投資有価証券の売却による収入636百万円(前年同期は-)等の資金増加要因があったものの、定期預金の預入による支出3,549百万円(前年同期比39.4%増)及び有形固定資産の取得による支出214百万円(同314.5%増)等の資金減少要因があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金の減少は268百万円(同102.4%増)となりました。これは、配当金の支払額268百万円(同102.4%増)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループにおきましては、第3四半期以降も積極的な営業活動と徹底した経費の削減を続ける計画であります。当第2四半期の結果を踏まえ、通期の業績予想を下記のとおり修正いたしました。

なお、平成25年5月13日の決算短信で公表いたしました通期の業績予想との差異は以下のとおりです。

平成26年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,650	785	840	760	114.62
今回修正予想(B)	7,310	835	925	800	120.65
増減額(B-A)	△340	50	85	40	—
増減率(%)	△4.4	6.4	10.1	5.3	—
(ご参考)前期実績 (平成25年3月期)	7,158	742	871	824	124.42

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,590,175	6,927,865
受取手形及び売掛金	1,955,400	1,855,092
商品及び製品	549,277	576,767
仕掛品	223,370	256,879
原材料及び貯蔵品	411,631	457,680
繰延税金資産	83,048	131,536
その他	23,399	93,479
貸倒引当金	△4,513	△1,577
流動資産合計	9,831,788	10,297,722
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,754,572	3,773,102
減価償却累計額	△2,907,292	△2,948,186
建物及び構築物(純額)	847,280	824,916
機械装置及び運搬具	5,838,268	5,994,137
減価償却累計額	△5,536,491	△5,518,870
機械装置及び運搬具(純額)	301,776	475,267
工具、器具及び備品	869,501	885,557
減価償却累計額	△837,447	△843,582
工具、器具及び備品(純額)	32,053	41,975
土地	2,078,398	2,078,398
建設仮勘定	—	169,050
有形固定資産合計	3,259,508	3,589,607
無形固定資産		
のれん	124	—
その他	92,616	104,213
無形固定資産合計	92,740	104,213
投資その他の資産		
投資有価証券	849,039	642,323
従業員に対する長期貸付金	1,026	942
長期預金	—	100,000
繰延税金資産	90,272	78,071
その他	31,674	26,951
貸倒引当金	△10,501	△9,221
投資その他の資産合計	961,510	839,067
固定資産合計	4,313,759	4,532,887
資産合計	14,145,548	14,830,609

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	974,746	993,229
未払金	120,616	359,538
未払費用	11,582	7,304
未払法人税等	340,333	369,331
賞与引当金	111,698	219,963
役員賞与引当金	30,500	15,250
その他	80,296	34,584
流動負債合計	1,669,773	1,999,202
固定負債		
退職給付引当金	372,209	382,551
役員退職慰労引当金	149,220	157,045
固定負債合計	521,430	539,596
負債合計	2,191,203	2,538,799
純資産の部		
株主資本		
資本金	842,000	842,000
資本剰余金	827,990	827,990
利益剰余金	10,542,932	10,782,937
自己株式	△268,988	△268,988
株主資本合計	11,943,933	12,183,939
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,240	100,055
為替換算調整勘定	△64,386	△16,528
その他の包括利益累計額合計	△10,146	83,527
少数株主持分	20,557	24,342
純資産合計	11,954,345	12,291,809
負債純資産合計	14,145,548	14,830,609

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	3,582,372	3,659,986
売上原価	2,305,253	2,313,609
売上総利益	1,277,119	1,346,376
販売費及び一般管理費	897,033	924,072
営業利益	380,085	422,304
営業外収益		
受取利息	4,356	4,952
受取配当金	3,030	27,453
持分法による投資利益	23,820	—
貸倒引当金戻入額	—	549
受取ロイヤリティー	8,903	27,088
その他	5,445	26,939
営業外収益合計	45,557	86,982
営業外費用		
売上割引	3,211	3,662
為替差損	9,014	—
支払手数料	—	25,240
その他	720	466
営業外費用合計	12,946	29,370
経常利益	412,696	479,916
特別利益		
固定資産売却益	2,613	249
投資有価証券売却益	—	362,413
特別利益合計	2,613	362,662
特別損失		
固定資産除却損	377	7,370
持分変動損失	7,139	—
特別損失合計	7,517	7,370
税金等調整前四半期純利益	407,792	835,209
法人税、住民税及び事業税	204,086	382,994
法人税等調整額	△117,776	△54,010
法人税等合計	86,310	328,984
少数株主損益調整前四半期純利益	321,481	506,224
少数株主利益	557	999
四半期純利益	320,924	505,225
少数株主利益	557	999
少数株主損益調整前四半期純利益	321,481	506,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,255	45,815
為替換算調整勘定	6,307	50,644
持分法適用会社に対する持分相当額	57,628	—
その他の包括利益合計	36,681	96,459
四半期包括利益	358,162	602,684
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	357,258	598,898
少数株主に係る四半期包括利益	904	3,785

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	407,792	835,209
減価償却費	99,129	98,497
のれん償却額	124	124
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,249	△5,176
賞与引当金の増減額(△は減少)	102,305	108,264
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,529	7,824
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,250	△15,250
退職給付引当金の増減額(△は減少)	236	9,203
受取利息及び受取配当金	△7,387	△32,405
為替差損益(△は益)	△562	△7,793
持分法による投資損益(△は益)	△23,820	—
持分変動損益(△は益)	7,139	—
有形固定資産売却損益(△は益)	△2,613	△249
有形固定資産除却損	377	7,370
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△362,413
売上債権の増減額(△は増加)	△49,439	120,980
たな卸資産の増減額(△は増加)	△5,065	△94,521
仕入債務の増減額(△は減少)	△127,750	2,263
未払金の増減額(△は減少)	△2,078	28,112
未払費用の増減額(△は減少)	△6,993	△5,747
未払消費税等の増減額(△は減少)	29,736	△36,869
その他	△42,426	△65,292
小計	385,233	592,131
利息及び配当金の受取額	24,051	26,209
法人税等の支払額	△90,925	△343,750
営業活動によるキャッシュ・フロー	318,359	274,591
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△51,690	△214,266
有形固定資産の売却による収入	2,613	249
無形固定資産の取得による支出	—	△12,850
投資有価証券の取得による支出	△3,311	△3,461
投資有価証券の売却による収入	—	636,631
定期預金の預入による支出	△2,545,383	△3,549,431
定期預金の払戻による収入	2,546,303	2,848,686
貸付金の回収による収入	84	84
投資活動によるキャッシュ・フロー	△51,384	△294,357
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△132,610	△268,422
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,610	△268,422
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,949	25,133
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	136,314	△263,054
現金及び現金同等物の期首残高	1,644,831	2,331,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,781,146	2,068,433

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	反応系製品	混合系製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,911,806	670,566	3,582,372	—	3,582,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	21,939	—	21,939	△21,939	—
計	2,933,746	670,566	3,604,312	△21,939	3,582,372
セグメント利益	525,727	61,625	587,352	△207,267	380,085

(注) 1. セグメント利益の調整額△207,267千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	反応系製品	混合系製品	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,948,488	711,498	3,659,986	—	3,659,986
セグメント間の内部売上高又は振替高	133,448	—	133,448	△133,448	—
計	3,081,936	711,498	3,793,435	△133,448	3,659,986
セグメント利益	629,148	11,433	640,581	△218,277	422,304

(注) 1. セグメント利益の調整額△218,277千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。